

全職員学習会を開催

斎藤紀先生を講師に

昼に全職員が集合して、斎藤紀先生を講師とした原発事故と放射線についての学習会を行いました。事故発生以来、朝・昼・晩の職員集会で、その都度事故のとらえ方や放射線の影響について話していただいていたのですが、まとまった学習会は初めて。事故後の県内各地の放射能レベルを示しながら、被害は地形や風・雨に大きく影響されること、私たちにとっては、急性障害の心配は殆どなく、新生児～学童への晩発生障害の発生のリスクを減らすことが課題になることを学びました。



温かくておいしい!

十六沼体育館に避難されている方100人への炊き出しを、朝9時現地集合で行いました。中1日の準備だったにも関わらず、北ブロックの4支部22人の組合員と、はなひらの3人、本部2人・さくらみず3人の合計30人が参加。トン汁・おしるこ・焼餅を提供しました。温かい食べ物はほとんど食べていないとあってとても喜ばれ、子供たちが楽しそうに餅を焼いていたのも印象的でした。体調を崩している方もおり、内5人がマイクロバスでさくらみずを受診。中には糖尿病で1週間薬を飲んでいない方がおり、血糖を測ったら440もあり。薬を処方し生活上の注意を伝えました。

斎藤紀先生の講演DVDあります

去る23日二本松市の主催で行われた斎藤紀先生の講演会(160人参加)のDVDが届きました。運営委員会・班会などでご活用下さい。福島市のホームページに市職員を対象に行った講話の概要も掲載されており印刷できます。

せんべい汁の材料届く

福島市舟場の長楽寺から「青森の友人がせんべい汁の元を積んで南下して来た。東高校に聞いたら、そちらを紹介されたので」との電話が夕方ありました。昨日の保育ボランティアに続いてこれまた何というグッドタイミング。ご住職自らさっそく届けて下さいました。